



とねりこ

カ合小学校だより
平成31年4月25日
児童数：550名
文責：校長 乙丸孝嗣

学校教育目標：やさしく・かしこく・たくましい子どもの育成

初めまして。私は、この度の定期異動で熊本市城南町にある豊田小学校から参りました乙丸孝嗣（おとまるたかつぐ）と申します。よろしくお願いいたします。



平成31年度がスタートして約3週間、子どもたちの様子を見てきましたが、始業式、地震避難訓練等、話し手をしっかり見て真剣に聞く姿に頼もしさを感じています。聞く態度がよければ、学力面も生活面も向上します。この姿が、年度当初の緊張している期間だけとまらないことを心から願っているところです。

さて、子どもたち全員が目指す上記の学校目標は子どもたち自身にしっかりと意識させるために、始業式に次のことを話しました。まず、「やさしく」「かしこく」「たくましく」の3つの面で、自分を真剣に振り返る。次に、浮かび上がってきた反省点の中から、今学期できるようにになりたいことを選び目標を立てる。そして、立てた目標は『本気』で取り組むように話しました。最後に、本気で取り組んだ後の気持ちを相田みつをさんが短い詩（上）にまとめているので、意欲を高めるために紹介しました。教職員一丸となって、子どもたちが少しでも学校目標に近づこうと全力を尽くします。目標に向かって本気で取り組む子どもたちを育てるために、保護者の皆様のお力をお借りすることもあるかと思いますが、どうぞ、よろしくお願いいたします。

本気
何でもいから
本気でやっつこうん
本気でやると
気持ちいいから
本気でやると
疲れないから
疲れても疲れは
さわやかだから
相田みつを

かわいい1年生が入学しました



11日（木）に92名の1年生が入学しました。いつもながら、1年生のかわいい姿に感動する式となりました。「入学おめでとう」と言われるたびに「ありがとうございます」と返す1年生に、会場は笑顔で包まれました。1年生にとっては9年間の義務教育の第一歩を踏み出す日です。この記念すべき入学式を思い出に残るようにと、6年生が熊本弁でカ合小の良さを語り、緊張していた1年生もこのときばかりは満面の笑みを見せていました。1年生が早く学校に慣れてくれることを心より願っています。



地震避難訓練

熊本地震から丸3年の16日に震度6を想定した地震避難訓練を実施しました。今回は2年生以上は予告せずに授業時間に行いましたが、混乱もなく、私語



もなくスムーズに避難出来ました。しかし地震はいつ起こるか分かりません。休み時間、帰宅中など頼りになる大人が周りにいない時は、揺れを感じたら近くに安全な場所（物が倒れたり落ちたりしてこない）を探し速やかにその場所に行くことを話しました。自分の命は自分で守ることができる子どもを育てていきます。

PTA 活動は「ジャガイモ型ではなくサトイモ型で」

19日の授業参観・学級懇談会・尚学会総会と多数のご参加、誠に有難うございました。特に学級懇談会の参加の多さには驚きました。また、尚学会総会では、次のような私の願いをお話しました。「ジャガイモは親芋（種芋）から根が出て子芋ができ、子芋が成長するにつれて親芋は養分を取られ皮だけとなってしまいます。一方、サトイモは、親芋から子芋ができ子芋が成長すると、それと一緒に親芋も大きくなっていきます。尚学会活動もサトイモのように、親も子どもと一緒に成長する活動であって欲しい」と。今年度も、より一層尚学会活動がサトイモ型のような活動になりますことを心より願っております



6年生の上手なサポート

1年生にとって身体測定は、初めてのことばかりで自分たちだけでは、なかなか難しいものです。そこに6年生の優しいサポートがあり、1年生は安心して測定を終えることができました。



今後の力合小運動部活動

熊本市は、運動部活動の練習時間や大会等の増加により、オーバーワークによる子どもたちの健全な成長が心配される状況を鑑み、一昨年度、熊本市運動部活動指針を改定しました。その指針に則り、本校も検討委員会を立ち上げ話し合いを続け、昨年度、今後の力合小運動部活動について決定しておりますので、部活動総会では、その決まったことを確認しました。お仕事等で欠席された方もおられますので、再度ここに記載します。本校は、2年かけて競技型運動部活動を総合運動部に移行していきます。今年度と来年度は市小体連主催・共催大会のみの参加とし、大会出場学年は、今年度は5・6年生のみ。来年度は6年生のみとなります。活動は週2日、時間も夏1時間半、冬1時間となります。そして、令和3年度には、競技型運動部活動は全て廃止し総合運動部に移行します。どんな内容の部にするかは、これから2年かけてじっくりと検討していきます。



どんな言葉をかけられますか？

次のような場面（実際にあった話ではありません。）で、みなさんだったら、どんな言葉を我が子にかけられますか？『小学2年生のA子は、なぜか、この頃不機嫌で母親と口をきかない。心配になって母親は担任に相談に行った。そしたら、次のようなことが分かった。ある日、A子は学校の帰りにすみれが咲いているのを見つけ、母親が喜ぶ顔を見たい一心で1輪摘んで持って帰った。そして、「お母さん これ 咲いてた」と言って差し出した。家事で忙しい母親は振り向きもせず「いまいそがしいの あとで」と言った。原因はこれだった。A子は、自分の好意と愛情を無視され、口をきくことをやめたのだった。』みなさんだったら、このような場面で、どんな言葉をかけられますか？ もし、「いま いそがしいの あとで」を同じ11文字で「ありがとう まあ きれいなね」と言っていたら、事態はがらっと変わっていただろうと思います。私自身、忙しくてかまわなくてやれず、ついつい我が子につれなくしてしまったことを思いだします。反省しきりです。

